



リサイクルできない紙

例えば、かばんや靴の詰め物の紙、紙コップ、ケーキの箱。ビニールやワックスでコーティングされた紙や、油分が付いた紙は、リサイクルできません。紙に付いたシールやラベルもはがして。皆さんのひと手間で、リサイクルがぐんと進みます！

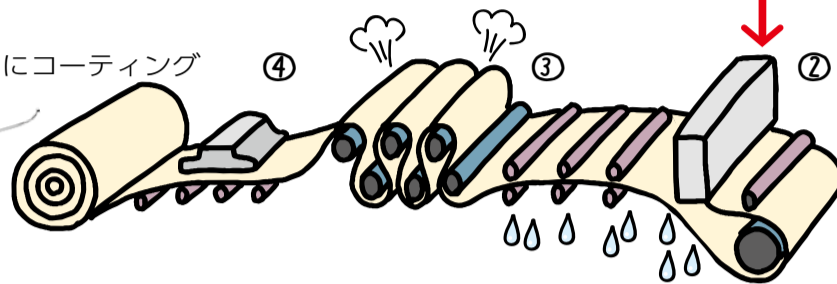
雑がみが生まれ変わるまで。

皆さんから回収された雑がみは、おおまかに、ほぐす→伸ばす→乾かす→コーティングの工程を経て、新しい紙に生まれ変わります。

- ①大きなミキサーで水と混ぜてほぐし、インクを落とす
- ②薄く伸ばす
- ③水分を飛ばして乾かす
- ④表面を塗料などできれいにコーティング



新たな活躍の場へ！



※リサイクル工程を分かりやすく簡略化したイメージです。実際は、リサイクルルートや工場によって異なります。

回収日は、月1回。

雑がみは、月1回の「新聞・雑誌・雑がみ・段ボール」の回収日に、ごみ集積所に出してください。

回収日や対象品目などの詳細は、冊子「家庭の資源とごみの分け方・出し方」や、ごみ分別アプリ「わけてコっ！」で確認できます。

自治会などの集団資源回収に協力する方法も。日程などは、各実施団体にご確認ください。

▶「家庭の資源とごみの分け方・出し方」は、毎年3月に全戸配布しています。



◀ごみ分別アプリ「わけてコっ！」。お住まいの地区の収集カレンダーやごみ分別辞典をスマホで確認！収集日を教えてくれるアラート機能も便利♪

